

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2022/ 2

| | |
|------------------------------------|-----|
| 令和4年 新年賀詞交歓会を開催 | 1 |
| 特集 京都府の労働事情① | 2~3 |
| 中央会 NEWS 京都府知事・京都市長との懇談会を開催 | 4 |
| 育兒・介護休業法改正のポイント | 4 |
| 助け合い隊 異業種交流会&「助け合いプラットフォーム」お披露目を開催 | 5 |
| MOCO フォーラム・MOCO カフェを開催 | 5 |
| 京都伝統工芸協議会 みやこの粋 京の技展を開催 | 6 |
| 京都経済お天気 | 7 |
| 令和3年分確定申告は密を避けて | 8 |

令和4年 新年賀詞交歓会を開催

1月4日(火) 京都ブライトンホテルにおいて、京都経済界のトップを切って新年賀詞交歓会を開催、府内中小団体の代表者をはじめ、行政機関、関係機関等の方々約150名が参集し年頭の挨拶を交わした。なお、今年度も新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じ、密集・密接を避けるため参加者を限定した。

開会にあたり阪口雄次会長は、「コロナ禍で浮き彫りとなった中小企業の課題について現場目線で議論を深め、中小企業組合の力を活用し、連携、助け合いで解決していきたい」と新年の挨拶を述べた。

続いて、ご来賓を代表して、西脇隆俊京都府知事、門川大作京都市長よりご祝辞を賜った後、新年の門出を祝い、一般社団法人京都銀行協会の土井伸宏会長のご発声により、京都市清酒の普及の促進に関する条例に則り伏見の銘酒で、コロナスタイルの乾杯を行い、新たなスタートを切った。



阪口会長



西脇京都府知事



門川京都市長



土井京都銀行協会会長 (乾杯)



安藤副会長 (開会挨拶)

あのときの 君のひとこと すくわれた こんどは僕が 困った君に
 京都人権啓発推進会議 / 京都府中小企業団体中央会

京都府の労働事情①

～令和3年度 中小企業労働事情実態調査報告書 要約版～

本会では、京都府内の中小企業の経営状況等を的確に把握するため、中小企業の抱える課題を様々な視座から分析し、各事業主・事業所の個性がいかに発揮される環境整備に資するため、昭和39年より「中小企業労働事情実態調査」を実施しています。

ここでは「令和3年度 中小企業労働事情実態調査報告書」の内容を抜粋し、全2回にわたって紹介します。

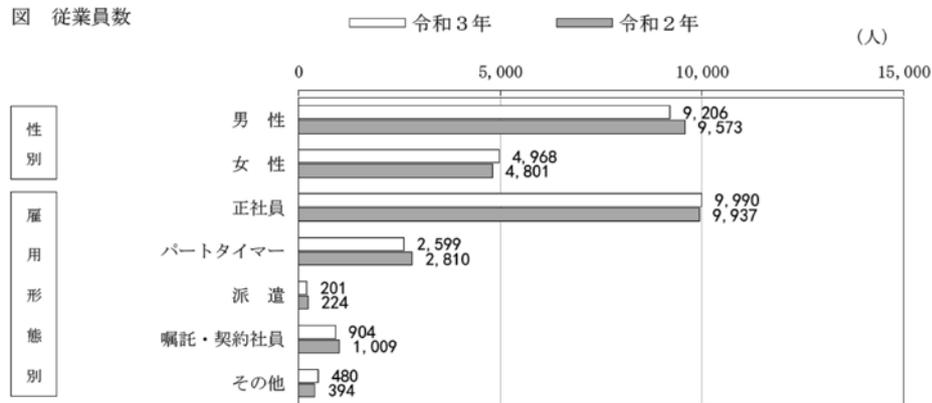
※調査対象事業所数1,300件、回収数475件、回収率36.5%

※令和3年7月1日時点の状況を調査しました。

1. 従業員数について

(1) 従業員数の推移

従業員数については、性別では「男性」が9,206人、「女性」が4,968人で、前年度調査と比べ男性は367人減少、女性は167人増加している。雇用形態別についても、「正社員」は微増、「パートタイマー」「派遣」「嘱託・契約社員」は減少となっている。



(2) 常用労働者の性別構成

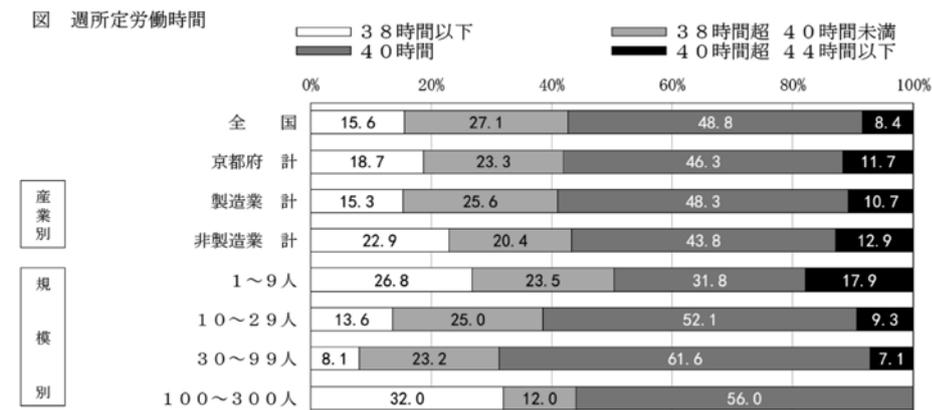
常用労働者の性別構成をみると、男性67.1%に対し女性32.9%で、全国平均と比べ、女性比率が2.7ポイント上回る。

女性の割合を産業別にみると、製造業（34.9%）が非製造業（30.1%）を4.8ポイント上回る。規模別にみると、すべての規模の事業所で3割を超えており、中でも「1～9人」の事業所は38.2%と最も多い。

2. 従業員の労働時間について

(1) 週所定労働時間

従業員の週所定労働時間をみると、「40時間」が46.3%で最も多く、次いで「38時間超～40時間未満」（23.3%）、「38時間以下」（18.7%）、「40時間超～44時間以下」（11.7%）と続き、全国平均と比べ「38時間



超～40時間未満」のスコアが3.8ポイント低く、「40時間超～44時間以下」が3.3ポイント高い。産業別で比較すると、製造業で「38時間超～40時間未満」「40時間」のスコアが高く、非製造業では「38時間以下」「40時間超～44時間以下」のスコアが高い。具体的な業種では、「38時間以下」で、「卸売業」「小売業」のスコアが高く、「40時間超～44時間以下」では「職別工事業」「対個人サービス業」が2割台とスコアが高い。規模別では「40時間超～44時間以下」では小規模事業所ほどスコアが高く「1～9人」の事業所では17.9%となっている。

(2) 月平均残業時間

月平均残業時間は、7.9時間で前年度調査より1.3時間少なく、全国平均より2.1時間少ない。産業別では、製造業（8.0時間）が非製造業（7.8時間）を0.2時間上回った。具体的な業種では「設備工事業」（18.5時間）が最も多く、次いで「機械器具製造業」（14.0時間）、「出版・印刷同関連業」（12.5時間）と続く。規模別では「1～9人」「100～300人」の事業所で、前年度調査より残業時間が微増している。

3. 従業員の有給休暇について

有給休暇については、平均付与日数15.7日（前年度調査15.0日）、平均取得日数8.3日（同8.1日）、取得率は57.0%（同57.9%）で、平均付与日数、平均取得日数は微増、取得率は減少した。産業別では、平均付与日数・平均取得日数は製造業が非製造業より多く、取得率は非製造業が製造業より3.0ポイント多い。具体的な業種では、平均付与日数は「機械器具製造業」「出版・印刷同関連業」などで多く、平均取得日数は「機械器具製造業」「食料品」などで多い。取得率は「食料品」「対事業所サービス業」で高くなっている。規模別では、平均付与日数、平均取得日数では差は少なく、取得率は「1～9人」の事業所でスコアが6割を超えている。

4. 新規学卒者の採用について

(1) 令和3年3月の採用または採用計画の有無

令和3年3月に採用または採用計画のあった事業所割合は、15.8%と全国平均（19.3%）を下回り、前年度調査より差は0.5ポイント広がっている。産業別にみると、非製造業（18.0%）が製造業（14.0%）を4.0ポイント上回っている。具体的な業種では、「職別工事業」（37.5%）と「機械器具製造業」（33.3%）で3割を超える高いスコアとなっている。規模別では、大規模事業所ほどスコアが高く、「1～9人」の事業所では4.2%であるのに対し、「100～300人」の事業所で56.0%と、規模別の差異が顕著になっている。

(2) 平均採用人数等

平均採用人数（下図参照）を全体的にみると「大学卒：事務系」が2.2人で最も多く、次いで「専門学校卒：事務系」2人、「高校卒：事務系」1.5人と続き、事務系の採用が目立つ。学卒種別8種別中2人に達したのは2種別となっており、前年度調査（1種別「大学卒・事務系」）と比較して増加している。

| 種別 | 項目 | 合計 | | | | 技術系 | | | | 事務系 | | | |
|-------|------|-------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|------|--------|--------|--------|
| | | 事業所数 | 採用計画人数 | 採用実績人数 | 平均採用人数 | 事業所数 | 採用計画人数 | 採用実績人数 | 平均採用人数 | 事業所数 | 採用計画人数 | 採用実績人数 | 平均採用人数 |
| 高校卒 | 全国 | 1,936 | 4,790 | 3,649 | 1.88 | 1,661 | 4,081 | 3,027 | 1.82 | 398 | 709 | 622 | 1.56 |
| | 京都府計 | 27 | 50 | 34 | 1.26 | 23 | 44 | 28 | 1.22 | 4 | 6 | 6 | 1.50 |
| 専門学校卒 | 全国 | 623 | 1,104 | 962 | 1.54 | 507 | 923 | 793 | 1.56 | 132 | 181 | 169 | 1.28 |
| | 京都府計 | 9 | 14 | 13 | 1.44 | 7 | 10 | 9 | 1.29 | 2 | 4 | 4 | 2.00 |
| 短大卒 | 全国 | 252 | 364 | 331 | 1.31 | 169 | 244 | 218 | 1.29 | 89 | 120 | 113 | 1.27 |
| | 京都府計 | 10 | 13 | 10 | 1.00 | 5 | 8 | 5 | 1.00 | 5 | 5 | 5 | 1.00 |
| 大学卒 | 全国 | 1,192 | 3,095 | 2,570 | 2.16 | 774 | 1,858 | 1,498 | 1.94 | 557 | 1,237 | 1,072 | 1.92 |
| | 京都府計 | 26 | 59 | 53 | 2.04 | 13 | 25 | 20 | 1.54 | 15 | 34 | 33 | 2.20 |

注) 合計の欄の数値は、技術系、事務系両方を採用した事業所の統計数値であり、技術系、事務系の欄の数値はどちらか一方しか採用しなかった事業所も含んだ数値であるため、技術系と事務系の合計は、合計欄の数値と必ずしも一致しない。

(3) 初任給

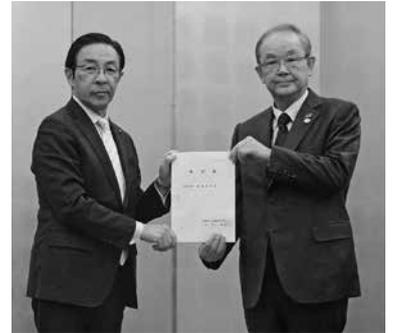
全体的に初任給の増減傾向をみると、前回・今回ともに回答のあった学卒種別7種別のうち減少傾向がみられたのは「短大卒：技術系」「大学卒：技術系」の2種別のみとなっており、「高校卒：技術系」「高校卒：事務系」「専門学校卒：技術系」「短大卒：事務系」「大学卒：事務系」の5種別は増加傾向となっている。中でも、「専門学校卒：技術系」は15,051円増と大幅に増加している。また、全国平均との比較では8種別のうち、「大学卒：技術系」を除く、7種別で全国平均を上回った。

京都府知事・京都市長との懇談会を開催

例年開催している京都府知事・京都市長と本会役員との懇談会については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、昨年と同様に参加人数を抑制するため、京都府（12/16）・京都市（12/21）と2回に分けて開催した。京都府との懇談会では西脇隆俊知事、山下晃正副知事、商工労働観光部から鈴木一弥企画理事兼部長はじめ幹部の方が、京都市との懇談会では門川大作市長、岡田憲和副市長、産業観光局から北村信幸局長はじめ幹部の方が出席、また本会からは阪口雄次会長をはじめ副会長、京都府中小企業女性中央会会長の伊庭節子理事、助け合い隊から隊長の内藤克敏理事と桂田佳代子隊員が出席した。

懇談会の冒頭に阪口雄次会長より、本会からの要望書を西脇隆俊京都府知事、門川大作京都市長に手交、続いて参加者相互の懇談が行われた。

京都府・京都市への要望は、重点要望事項及び分野別（業界・組合別）要望事項からなり、重点要望事項では、「WITHコロナ・POSTコロナ社会における中小企業・小規模事業者に対する経営支援策の強化・拡充」、「WITHコロナ・POSTコロナ社会における中小企業組合の支援強化」、「中小企業・小規模事業者に対するデジタル化の推進」、「中小企業・小規模事業者における雇用維持・人材確保と多様な働き方への対応支援」をあげ、府市協調による中小企業支援策のより一層の推進を強く求めるとともに、京都府には「京都府北部地域の観光振興、地場産業支援、商店街の賑わい創出による地域経済の活性化」を、京都市には「観光関連産業への支援強化」をそれぞれ重点要望事項に加えた。また、昨年度に設置したWITHコロナ・POSTコロナ対策委員会より、「助け合い隊」の活動状況について報告を行った。



西脇京都府知事と阪口会長



門川京都市長と阪口会長

育児・介護休業法改正のポイント（令和4年4月1日から3段階で施行されます！）

今回の改正は、希望に応じて男女ともに仕事と育児等を両立できるようにするため、次の通り3段階で施行されます。

1. 令和4年4月1日施行

⇒ 雇用環境整備、個別の周知・意向確認の措置の義務化

●育児休業を取得しやすい雇用環境の整備

育児休業と産後パパ育休（出生時育児休業）の申し出が円滑に行われるようにするため、事業主は以下のいずれかの措置を講じなければなりません。

- ①育児休業・産後パパ育休に関する研修の実施
- ②育児休業・産後パパ育休に関する相談体制の整備等（相談窓口の設置）
- ③自社の労働者の育児休業・産後パパ育休取得事例の収集・提供
- ④自社の労働者の育児休業・産後パパ育休制度と育児休業取得促進に関する方針の周知

●妊娠・出産（本人又は配偶者）の申し出をした労働者に対する個別の周知・意向確認の措置

本人又は配偶者の妊娠・出産等を申し出た労働者に対して、事業主は育児休業制度等に関する以下の事項の周知と休業の取得意向の確認を、個別に行われなければなりません。

- 周知事項 ①育児休業・産後パパ育休に関する制度、②育児休業・産後パパ育休の申し出先 ③育児休業給付に関すること ④労働者が育児休業・産後パパ育休期間について負担すべき社会保険料の取り扱い
- 個別周知・意向確認の方法（①面談、②書面交付、③FAX、④電子メール等のいずれか）

⇒ 有期雇用労働者の育児・介護休業取得要件の緩和

●育児休業の場合、「引き続き雇用された期間が1年以上」要件を撤廃

2. 令和4年10月1日施行（①産後パパ育休の創設、②育児休業の分割取得）

3. 令和5年4月1日施行（①育児休業取得状況の公表の義務化（従業員1,000人超の企業））

※本会ホームページから厚生労働省ホームページにもリンクしておりますので、詳細はご確認下さい。

助け合い隊 連携支援事業 異業種交流会&「助け合いプラットフォーム」お披露目会を開催！

本会では、本年度の事業計画に据えた『中小企業組合「助け合い」推進3か条』の具現化の内、同業種・異業種間の「助け合い・連携」活動を推進する一環として、業種・業界を越えた異業種交流会を12月9日（木）に、からすま京都ホテルにおいて開催、20組合44名、行政・関係機関11名、計55名が参加した。

交流会では、京都府旅行業協同組合、京都府紙器段ボール箱工業組合、西陣織工業組合から新型コロナウイルスの影響と業界の現状や今後の取組みについての発表があり、その後の自由懇談では会場内に展示された参加組合の商品・サービスや開発製品などを話題に活発な交流が行われました。名刺交換だけでなく、互いの業界の情報交換や具体的な商談もあり、参加者アンケートでは継続して開催して欲しいとの声も多く、とても有意義な交流会となった。

また、同日に新たに公開した「助け合いプラットフォーム」を披露、組合や組合員が抱える課題を掲載して支援を求めるだけでなく、強みや技術をアピールできる「PR機能」や、開催する事業や催物などを周知できる「告知機能」を新たに追加したことで、より実効的な支援が可能になったことを紹介、会員組合等の情報発信のプラットフォームとなるよう充実させていくこととした。

本会では、今後も「助け合いプラットフォーム」と異業種交流会、更には連携コーディネータのマッチングでの連携支援により、業界を越えた交流を促進し、組合間のネットワークの構築と異業種連携事業の創出に繋げていきたいと考えております。



こちらから「助け合いプラットフォーム」をご覧ください。

<https://tasukeai.chuokai-kyoto.or.jp/tasukeai/top>

組合・組合員の「お困りごと」・「PR」・「告知」をご登録ください！



組合の取組み発表



名刺交換・自由懇談



組合のサービス・商品展示

京都府中小企業女性中央会・京都府中小企業団体中央会 MOCOフォーラム・MOCOカフェを開催

本会の女性部組織である京都府中小企業女性中央会（伊庭節子 会長:本会理事・八島おかみさん会会長）との共催により、11月24（水）、『MOCOフォーラム』を、12月2日（木）、『MOCOカフェ』を開催し、両日で計31名が参加した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、会議やセミナー等において、感染拡大防止の観点からオンライン会議ツール『Zoom』を活用する場面が多くなっているものの、まだオンライン会議を経験されることがない方や操作方法に不安のある方は多い。

そこで、今後の活用のきっかけとなるよう「Zoomの活用」をテーマに、MOCOフォーラムではZoomの主な機能や基本操作、トラブル時の対応方法について学ぶため、京なか株式会社の代表取締役 桂田佳代子氏（京都コンピューターシステム事業協同組合 理事長）を講師に招き、「これから始める方むけのオンラインミーティング『Zoom』入門セミナー」と題し研修会を開催した。

また、MOCOフォーラムに参加された方を対象に開催したMOCOカフェでは、Zoomの実践編として桂田氏のサポートのもとオンラインミーティングを実施、「女性目線で語ろう！SDGs～地球規模で考え、行動は足元から～」をテーマに終始和やかな雰囲気の中で情報交換を行うとともに、Zoomの操作方法等について一層の理解を深めた。



主催者挨拶：女性中央会 伊庭会長



11月24日開催 MOCOフォーラム



12月2日開催 MOCOカフェ

京都伝統工芸協議会

「第17回みやこの粋 京の技展(展示・販売・実演会)」を開催

京都伝統工芸協議会は、協議会会員の優れた技術・商品を広くPRするため、令和3年12月11日(土)、12日(日)、京都文化博物館別館ホールにおいて「第17回みやこの粋 京の技展(展示・販売・実演会)」を開催し、様々な京都の伝統工芸品(京仏具・京漆器・黒谷和紙など約300点)を展示・販売・実演を実施した。コロナ禍の合間を縫って、2日間を通し約1,400人のご来場があり、職人が実演している前で多くの方が立ち止まり、伝統の技に驚嘆する光景が見られる等、伝統工芸品の奥深い魅力を感じていただいたほか、職人の匠の技が培われた工芸品をお買い求めいただいた。

◆出展団体(12団体)

京都漆器工芸協同組合、京都色紙短冊協同組合、京都扇子団扇商工協同組合、
京都装粧品裁縫雑貨協同組合、京都美術象嵌組合、京都木工芸協同組合、
京都府印章業協同組合、京都府菓子工業組合、京都府仏具協同組合、
京人形商工業協同組合、黒谷和紙協同組合、京都市伝統工芸連絡懇話会



京都文化博物館別館ホール 会場入口



別館ホール 会場風景



実演風景 京都府印章業協同組合

企業の人事担当の
みなさまへ

当センターでは

人材の確保・従業員の再就職を 支援しています。

お気軽にご相談ください

ご利用時間 / 9:00 ~ 17:00
(土・日・祝日は休業)

※ 登録・相談・紹介等すべて無料です



公益財団法人 産業雇用安定センター 京都事務所

〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町 623 第11 長谷ビル 9階

TEL 075-211-2331

URL <http://www.sangyokoyo.or.jp/>

産業雇用安定センター

検索

■経営環境に不安材料は山積

| 業界景況天気図 | | 概況 | |
|---------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 全体 | 11月 → 12月 ☔ ☔ | 新型コロナウイルスの感染拡大状況に経営環境は大きく左右されており、変異株「オミクロン株」による第6波への懸念が強まっている。また、多くの業界において、原材料不足や原材料価格の高騰、苦慮する価格交渉、物価上昇による消費マインドの低下など、経営環境に不安材料は山積しており、先行き不安感は拭えない。 | |
| 製造業 | 繊維工業 ☔ ☔ | 12月は新型コロナウイルス感染者数が激減したが、フォーマルをはじめ一般呉服は依然として厳しい状況が続いている。更に原材料の仕入れ単価の上昇や最低賃金引上げが収益状況に影響している。 | |
| | 出版・印刷 ☔ ☔ | 業況、売上・受注高、販売価格、取引条件、収益状況等、各調査項目において悪化または減少となっており、依然として厳しい経営環境下におかれている。 | |
| | 11月 ☔ ↓ 12月 ☔ | 鉄鋼・金属 ☔ ☔ | 前月同様にやや下降気味である。要因は、半導体不足の長期化と原材料不足が重なり、受注と生産のバランスが崩れて止む無く生産調整を行った結果、売上が減少している。また、材料価格高騰についても、取引先との値上げ交渉が出来ていない企業もあり収益性が悪化している。 |
| | ☔ ☔ | 一般機械等 ☔ ☔ | 受注は増加しているが操業負荷対応に苦慮している。人材確保は大きな課題であるが、コロナ禍のなか景況の先行きに不透明な部分が多く安易に増員ができない背景があり、設計変更、設備・作業の効率化等に注力し生産性の向上を図っている。 |
| | ☔ ☔ | その他製造業 ☔ ☔ | プラスチック製品製造業では、設備投資を進めているところもあるが、業界としては今一步積極的になれないでいる。引き続き原材料・部品難に頭を痛めている。このままいけば、原材料の値上げが懸念される。 |
| 非製造業 | 卸売 ☔ ☔ | 繊維・衣服等卸売業では、新型コロナウイルス感染者の減少傾向が続くなか、和装では実需期に入り催事が増加傾向にあり、売上は前年実績を上回った。一方で、長引くコロナ禍の影響で新たなものづくりが進んでいない中、原材料高により生産コストが上昇傾向にあり、しばらくは厳しい状況の継続が見込まれる。 | |
| | 小売 ☔ ☔ | 家電小売業では、12月度の販売状況については、前月までの低迷を若干脱出した状況になっており、前年同月の販売状況に追い付いてきた。しかし、新型コロナウイルスの影響で不安定な商品供給が続いており、商品による販売の増減があった。 | |
| | 11月 ☔ ↓ 12月 ☔ | 商店街 ☔ ☔ | 12月に入って新型コロナウイルスの感染者も次第に減ってきたため、町の人出はコロナ禍以前と変わらないくらいに増えてきた。しかし、繁盛しているのは飲食店で、物品販売店に関しては扱う品物によってかなり差があるようだ。 |
| | ☔ ☔ | サービス ☔ ☔ | 旅行業では、京都府民割と新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いていたこともあり、業界に明るい兆しが見えた印象である。京都府民割も延長・隣県へも拡大となり、このまま好調をキープしたいところであったが、またしても新型コロナウイルスの感染拡大で先行き不安な状況はまだまだ続くようである。 |
| | ☔ ☔ | 建設 ☔ ☔ | 依然として建築設備機器の入手が困難なものがあり、建設資材は価格が高止まりしているため収益確保に苦慮している。 |
| | ☔ ☔ | 運輸 ☔ ☔ | 道路貨物運送業界では、燃料価格は今月大幅に値下げとなった。しかし、ディーゼル車に不可欠な尿素水が入手困難となっており価格も高騰している。年明け解決との見通しがあるが不安に感じる。道路旅客運送業界では、コロナ禍により乗務員が大幅に減少しており、令和4年は人材確保に集中する1年になりそうだ。 |

| | | | | |
|---------------|--------------|-----------------|----------------|-----------|
| ☔ 快晴 DI値 40以上 | ☔ 晴れ 20~40未満 | ☔ 曇り 20未満~△20未満 | ☔ 小雨 △20~△40未満 | ☔ 雨 △40以上 |
|---------------|--------------|-----------------|----------------|-----------|

*DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修 管理職研修 パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

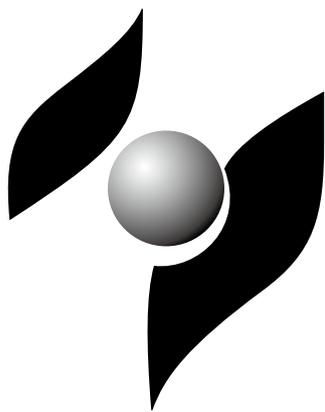
詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

株式会社アイシーエル

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

営業時間 9時~18時（土・日・祝日は休業）



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭の手ラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

令和3年分

確定申告

国税庁

密を避けて

ご自宅から **スマホ・パソコン** で
e-Tax（新機能でますます便利に）

既に80%以上の方が、確定申告会場に
来場せずに確定申告しています。

密を作らない

確定申告会場への入場には
整理券が必要です。

来場される場合はお早めにお越しください。

詳しくは **確定申告** **検索**

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します！

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

2/2022 令和4年2月10日発行 通巻902号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「柴漬け色」です。